



Making
financial
protection
accessible
to all

2023年
RGA会社概要 (日本)

RGAについて

リインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ・インコーポレーテッド(NYSE:RGA)は、世界有数の生命保険再保険会社です。2023年12月31日時点において、再保険引受保有額約3兆7000億ドル、総資産976億ドルを有し、米国大手企業『フォーチュン500』にランキングされています。

米国ミズーリ州セントルイスに本拠地を置き、個人生命再保険、第3分野再保険、団体生命再保険、健康保険の再保険、任意再保険、商品開発、および財務ソリューションを世界中のお客様にご提供しています。

RGAは、新たな視点や革新的なアイデアを重んじ、お客様と連携しリスク管理の改善、資本効率の向上、長期的な成長のために貢献いたします。

グローバルな事業展開

RGAは、グローバルな生命再保険会社であり、下記の各国に拠点を有し、世界中のお客様をサポートしています。アメリカ、カナダ、バミューダ、バルバドス、メキシコ、インド、オーストラリア、韓国、シンガポール、台湾、中国、日本、ニュージーランド、香港、マレーシア、アイルランド、イタリア、英国、オランダ、スペイン、ドイツ、フランス、ポーランド、アラブ首長国連邦、南アフリカ(地域別50音順)

専門的なソリューション

RGAの高度な専門性をもつ人材が豊富な経験や実績を駆使し、グローバルな事業展開でお客様のニーズに合った専門的なソリューションを開発し、当社のバーバス「すべての人に経済的な安心をお届けする」の実現を進めます。当社の専門性をお客様と共有化することで、以下の通り、お客様に数多くのメリットをご享受いただけます。

- RGAの広範囲なデータベースに基づく、死亡リスク、罹患リスクに対する深い理解
- 高額契約や特別条件体リスクの引受に強みを持つ世界トップクラスの任意再保険を活用した、成約件数の増大
- 最先端のリサーチや実績値に基づく、医学的査定の専門知識の共有
- プロセスを合理化し、顧客の参画を高めるデジタルソリューション
- 新たな情報源から実用的な知見を引き出す高度なデータ分析力
- 業容拡大を支援する革新的な商品開発サポート
- 専門的な支払査定サポートによるコスト削減
- 死亡、罹患、長寿リスクの移転と資本要件の軽減を目的とした価格競争力のあるソリューション
- 保険会社の資本効率を向上させ、規制要件に対応し、ビジネス目標を達成するための財務ソリューション

強固な財務実績

(2023年12月31日時点)

総資産

976億ドル

一株当たり簿価

138.39ドル

時価総額

106億ドル

目次

03 トップメッセージ

04 主な業績指標

06 ソリューション情報: グローバル・ファイナンシャル・ ソリューション

08 各事業セグメントの事業概況

10 日本における代表者メッセージ

11 マーケット情報:日本

トップメッセージ



「明確なビジョン、強固な基盤のもと、当社のコミットメントは揺るぎません。今後も素晴らしい事業機会が期待でき、当社は、企業の潜在能力を最大限に発揮しうる理想的な立場にあります」

大成功を収めた2023年を振り返りますと、RGAの歴代3番目のCEOとして皆様にご挨拶を申し上げ、この素晴らしい会社を率いることを光栄に思います。

まず、過去7年間にわたるアナ・マニングのリーダーシップに感謝したいと思います。マニングは、財務的成功、ビジネス成長、業界のリーダーシップにおいてRGAを新たな高みに導き、将来に向け、明確なビジョンを持った道筋を我々に示しました。私は、敬意を持ってマニングおよびその前任者であるグレッグ・ウッドリングの足跡をたどります。RGAの有能な世界各国の従業員とともに、我々が創造してきた特別な文化と成長の原動力をさらに発展させることを切望しています。

我々には誇りに思うことがたくさんあります。年度末決算は予想を上回り、優先的な取り組みが実現され、お客様、パートナー、株主のために戦略的価値を創出しました。新契約価値の記録的な伸展、積極的な資本管理戦略、そして多様な事業分野における絶え間ないイノベーションにより、当社は業界の先駆的なリーダーとしての地位を確立しています。

私が将来に対して楽観的な見方をしているのは、当社の成長の著しい分野、すなわち、長寿・年金リスクの移転、アジアにおけるトラディショナル・セグメント、アジアにおける資産運用型再保険ビジネス、米国のトラディショナル・セグメント、およびその他のビジネス全体における継続的な成功によって支えられているからです。これらの分野における我々の揺るぎないリーダーシップは、RGAの最大の強みを反映しています。すなわち、市場をリードするチームの首尾一貫した存在が、世界中のお客様へのサービスを向上させ、業界でRGAを際立たせています。我々は、今後もこの勢いをさらに加速させ、組織全体に新たな成長機会を創出していきたいと考えています。

創業50周年を迎えた2023年には、その優れた取り組みが様々な業界団体から表彰されました。RGAは、フォーチュン「世界で最も賞賛される企業」に選ばれ、RGAの取締役会は、2023年の全米取締役協会(NACD)の「Diversity, Equity, and Inclusion Award(多様性・公平性・包括性アワード)」の受賞者に選ばれました。こうした受賞は、当社の企業価値および、お客様やパートナーが当社に寄せる信頼を反映しており、それが我々の日々の仕事に活力を与えています。

2024年の可能性を鑑みた時、当社の成功は、強固なバランスシート、当社の従業員の多様性および従業員に受け入れられているケアの文化、我々の協力的なパートナーシップ、そして、「すべての人に経済的な安心をお届けする」という当社のパーパスに裏打ちされたお客様への協力体制に深く根ざしていることを認識しています。このフレームワークは、革新的なソリューションおよびお客様の目標の達成に不可欠です。

明確なビジョン、強固な基盤のもと、当社のコミットメントは揺るぎません。今後も素晴らしい事業機会が期待でき、当社は、企業の潜在能力を最大限に発揮しうる理想的な立場にあります。Trusted partner. Proven results. それがRGAです。当社は、今後50年に向けて、このブランド・アイデンティティのもと、根本的なお約束を守るよう取り組んでまいります。

トニー・チェン

ラインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ・インコーポレーテッド
社長兼CEO

主な業績指標



トッド・ラーソン

リインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ
 オブ・アメリカ・インコーポレーテッド
 シニア・エグゼクティブ・
 ヴァイス・プレジデント兼CFO

2023年、リインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ（ニューヨーク証券取引所コード：RGA）は、一株当たり調整済営業利益が過去最高19.88ドルを記録するなど、多様な事業地域・商品ラインにわたり好調な業績を達成しました。2023年の税引前調整済営業利益*は17億ドルに上り、2022年比で40%増となりました。

RGAは、リスク管理に関する深い専門知識と起業家精神を組み合わせ、革新的なソリューションを創出して収益力を強化することで、総収入は2022年の162億ドルに対し、186億ドルになりました。新契約獲得の機運の高まりと過去最高となる新契約価値が、魅力的な保険料伸展達成の牽引力となりました。保険料収入は、米国の年金リスク移転の取引による保険料15億ドルを含み、151億ドルとなり、為替調整後対前年16%増加しました。

RGAは、新規契約ブロック並びに保有契約ブロックの再保険取引の魅力的な成長機会に積極的に資本を投入し、RGAの資本および流動性は引き続き強固な状態を維持しています。2023年に、RGAは、保有契約の取引に過去最高となる9億3300万ドルの資本を配備し、配当および自社株式の買い戻しを通じて4億1900万ドルの資本を株主に還元しました。RGAは2億ドルの普通株式を買い戻し、2023年末時点で余剰の資本は約10億ドルに上ります。

2023年12月、RGAは、ミズーリ州に本拠を置き、米国の資産運用型再保険ビジネスを対象とする、サードパーティーの生命保険再保険会社ルビー・リインシュアランス・カンパニー（ルビー・リー）の事業開始を発表しました。RGAの長期資本管理戦略に沿って、ルビー・リーはRGAに代替資本へのアクセスを提供することで、魅力的な契約条件の提供と、大規模な保有契約の引受を可能とする組織力を拡大して、RGAのお客様およびルビー・リーの投資家に利益をもたらします。

RGAは、長期目標改善（LDTI）の対象となる保険契約の価値を示す新たな財務指標を導入しました。当該指標はLDTIの対象となる保険契約の推定未実現保険マージンを反映し、保険契約の実質的な推定長期価値を示します。2023年は、主として

「多様化したグローバルなプラットフォーム、バランスのとれたリスクプロファイル、多様な地域および事業分野での力強い新契約獲得の勢いにより、当社はチャンスを実確なものにし、株主に魅力的な利益を還元する準備は万全となっています」

新契約獲得活動が堅調であったことにより、当該指標は前年比15%増の約270億ドルになりました。この指標は投資収益または一般経費を考慮していませんが、保険マージンは将来の収益に大きく寄与すると予想されます。こうした財務報告の進歩は、財務の透明性へのRGAの戦略的アプローチを強化するとともに、お客様および株主のための持続的な価値を育むという我々のコミットメントを高めます。

RGAの強固な財務力、健全な経営モデル、多様化したグローバルなプラットフォームは、2023年の素晴らしい業績達成の牽引力であり、当社の堅調な機運と収益の可能性を明確に示す指標でもあり、RGAの今後の持続的な成長を確固たるものにしていきます。

財務力格付け

米国に本拠地を置くRGAの主要事業会社RGAリインシュアランスカンパニーは、強固な財務基盤、収益力に基づいた保険金支払能力に対して、世界の格付機関により非常に高い格付け評価を取得しています。2023年12月31日時点の格付け状況は、以下の通りです。

S&P保険財務力格付け

AA-

Very Strong

AMベスト

A+

Superior

ムーディーズ

A1

Good

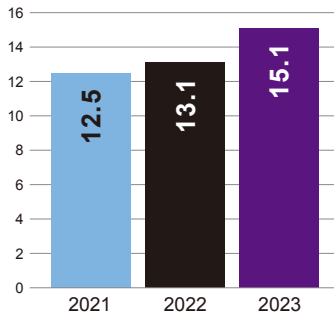
なお、RGA アメリカス・リインシュアランス・カンパニー、RGAアトランティック・リインシュアランス・カンパニー、RGAグローバル・リインシュアランス・カンパニー、RGAインターナショナル・リインシュアランス・カンパニー、RGAライフ・アンド・アニユイティ・インシュアランス・カンパニー、RGAライフ・リインシュアランス・カンパニー・オブ・カナダ、RGA リインシュアランス・カンパニー・バルバドス、RGAリインシュアランス・カンパニー・オブ・オーストラリアおよびRGAワールドワイド・リインシュアランス・カンパニーもS&P保険財務力格付けのAA-、オムニライフ・インシュアランス・カンパニーは同A+を取得しています。

また、RGA アメリカス・リインシュアランス・カンパニー、RGAライフ・アンド・アニユイティ・インシュアランス・カンパニー、オーロラ・ナショナル・ライフ・インシュアランス・カンパニー、RGAアトランティック・リインシュアランス・カンパニーおよびRGAライフ・リインシュアランス・カンパニー・オブ・カナダは、AMベストよりA+の格付けを取得しています。

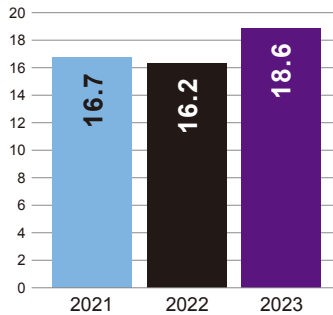
実績のある戦略に基づく記録的な業績

米国大手企業「フォーチュン 500」にランキングされるRGAは、世界有数の生命再保険会社です。生命再保険および財務ソリューションをご提供し、2023年12月31日時点で再保険引受保有額約3兆7000億ドルを有します。（単位:10億米ドル・一株あたり指標を除く）

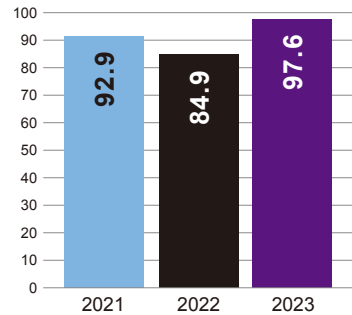
保険料収入(正味)
151億ドル



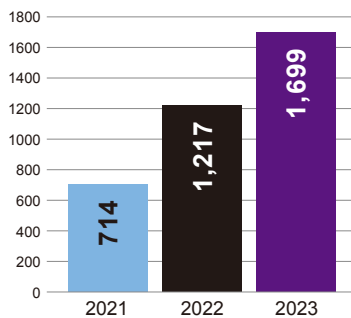
総収入
186億ドル



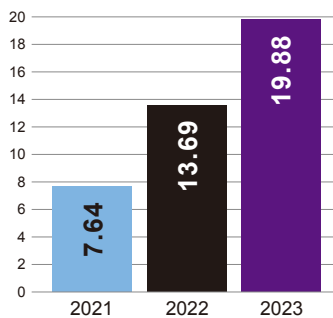
総資産
976億ドル



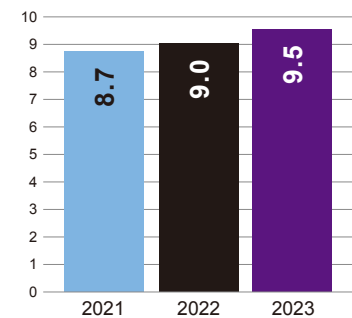
税引前調整済営業利益* (単位:100万米ドル)
16億9900万ドル



一株当たり調整済営業利益*
19.88ドル



その他の包括利益累計額 (AOCI) を除く株主資本*
95億ドル



*GAAP会計基準に準拠しない財務指標

| GAAP税引前利益から税引前調整済営業利益への調整 (単位:100万米ドル) | 各年12月31日に終了した事業年度 | | |
|--|-------------------|-------|-------|
| | 2021 | 2022 | 2023 |
| GAAP税引前利益 | 1,385 | 718 | 1,160 |
| キャピタル(ゲイン)ロス、デリバティブ他(正味) | (519) | 379 | 382 |
| 組込デリバティブの公正価値変動 | (152) | 120 | 157 |
| 税引前調整済営業利益 | 714 | 1,217 | 1,699 |
| 重要項目 | 186 | 242 | (3) |
| 重要項目を除く税引前調整済営業利益 | 900 | 1,459 | 1,696 |

| 一株当たり利益から一株当たり調整済営業利益への調整 (希薄化後) | 各年12月31日に終了した事業年度 | | |
|----------------------------------|-------------------|-------|-------|
| | 2021 | 2022 | 2023 |
| 一株当たり利益 | 17.14 | 7.64 | 13.44 |
| キャピタル(ゲイン)ロス、デリバティブ他(正味) | (6.03) | 5.37 | 4.77 |
| 組込デリバティブの公正価値変動 | (3.47) | 0.68 | 1.67 |
| 一株当たり調整済営業利益 | 7.64 | 13.69 | 19.88 |

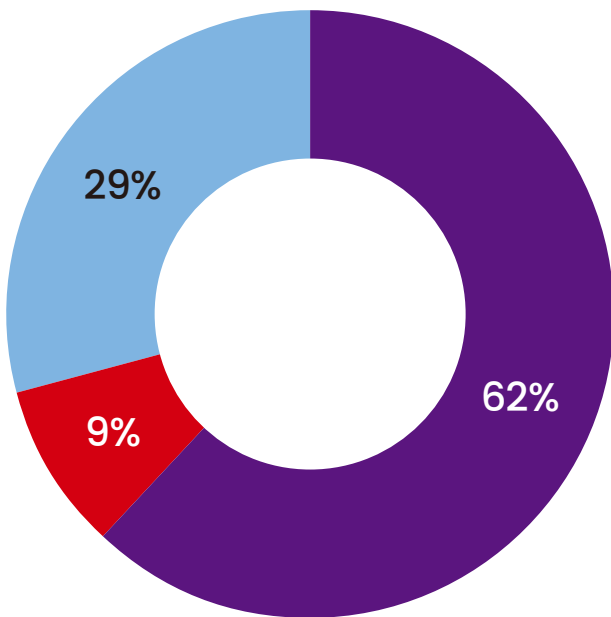
| GAAP会計基準の株主資本からAOCIを除く株主資本への調整 (単位:100万米ドル) | 各年12月31日に終了した事業年度 | | |
|---|-------------------|---------|---------|
| | 2021 | 2022 | 2023 |
| GAAP株主資本 | 8,180 | 7,081 | 9,081 |
| 以下を控除: 為替換算調整累計額 | (13) | (116) | 68 |
| 有価証券未実現益(損) | 3,779 | (5,496) | (3,667) |
| 将来保険給付割引率更新の影響 | (4,209) | 3,755 | 3,256 |
| 市場リスクを含む給付金を有する契約の信用リスクの変化 | (7) | 13 | 3 |
| 退職年金・給付 | (50) | (27) | (29) |
| AOCIを除く株主資本 | 8,680 | 8,952 | 9,450 |

ソリューション情報:グローバル・ファイナンシャル・ソリューション

グローバル・ファイナンシャル・ソリューション(GFS)部門は、お客様から信頼されるパートナー、業界で尊敬されるリーダー、お客様に最初に相談したいと思っただけの再保険会社として、お客様の複雑で重要なリスクやニーズにソリューションをご提供いたします。2023年も全ての事業地域、および資産運用型再保険、長寿リスク対応再保険、自己資本強化再保険にわたる全ての商品ラインで素晴らしい業績を収めました。税引前調整済営業利益*は10億ドルに上り、過去最高を記録しました。

2023年GFS部門税引前調整済営業利益*

10億ドル



- 資産運用型再保険
- 自己資本強化再保険
- 長寿リスク対応再保険

経済や法規制、人口動態に関する変化により、2023年は当社の革新的なソリューションに対する需要がグローバルに増加しました。包括的なソリューション、長期的なパートナーシップ、保険リスクにおける専門性に基づき、下記の通り、RGAは戦略的重点取組を実現しました。

- 資産運用型再保険のグローバルな成長
- 長寿リスク対応や年金リスク移転の市場への参入
- ターゲットを絞った資本ソリューション

RGAは想像力やイノベーション、確固とした実行力、監督当局からの信頼に基づき、資本最適化と長期的なリスクの低減を図る再保険取引の開発において業界をリードしています。

2023年、GFSは資産運用型再保険、長寿リスク対応再保険、資本ソリューションを含む全ての商品ラインでオーダーメイドのソリューションを開発しました。資産運用型再保険、資本関連リスクの効率的な管理、資本管理の最適化、貯蓄性商品や資産形成商品のエコノミクスの向上を実現させます。

長寿リスク対応再保険は、長寿スワップなどの再保険構造や、年金リスク移転を用いて長寿リスクへのエクスポージャーを低減します。資本ソリューションによりリモートなリスクへの対応を図り、規制資本の管理やソルベンシー要件の向上をご支援します。



ギャストン・ノシター

グローバル・ファイナンシャル・ソリューション部門
アジア太平洋担当
シニア・ヴァイス・プレジデント

「アジア太平洋地域では、再保険の付保率が増加し、お客様の日々のビジネスに再保険がますます欠かせなくなると予想しています。お客様やパートナーの成長のために、新たな道程を切り開いてまいります」

アジア太平洋地域

アジア太平洋地域では成長の勢いを増し、目覚ましい業績を達成しました。2023年の税引前調整済営業利益*は、対前年32%増加し、2億1200万ドルに上ります。こうした好業績は、近年の成長機運を維持するRGAのコミットメントを体現しています。

規制要件の変更や金利環境の変化が続く中、洗練された財務ソリューションの需要が高まっています。

アジア市場では業界トップの位置づけを誇り、RGAは日本の相互会社に資産運用型再保険取引を初めてご提供する等、顧客ベースを一段と拡大しました。地域全体を通して、新商品開発に合わせて再保険ソリューションをご提供する先駆的な取り組みを進めています。例えば、香港では、大手保険会社のお客

様にご協力し、富裕層向けに革新的な商品を開発し、商品ラインアップの最適化、経営指標管理を実現する共同保険式再保険をご提供しました。このような取引は、アジアにおけるGFSの好業績を物語る好事例であり、保有契約の資本管理を目的とした効果的で革新的なソリューションを提供する「信頼されるパートナー」として、当社の位置づけが強化されました。

この先を見据えると、RGAの強みである各国市場の強固な事業基盤、高度な専門性、地域における長期的な顧客関係により、今後も成長が見込まれます。アジア太平洋におけるグローバル・ファイナンシャル・ソリューション(GFS)部門は、お客様が複雑な規制環境に柔軟かつ適切に対応するために、革新的なソリューションを開発する地域のリーダーとしての態勢を備えています。

*GAAP会計基準に準拠しない財務指標

| *GAAP税引前利益から税引前調整済営業利益への調整 (単位:100万米ドル) | 各年12月31日に終了した事業年度 | | |
|---|-------------------|-------------|-------------|
| GFS (グローバル) | 2021 | 2022 | 2023 |
| GAAP税引前利益 | - | - | 636 |
| キャピタル(ゲイン)ロス、デリバティブ他(正味) | - | - | 273 |
| 組込デリバティブの公正価値変動 | - | - | 161 |
| 税引前調整済営業利益 | - | - | 1,070 |
| 重要項目 | - | - | (78) |
| 重要項目を除く税引前調整済営業利益 | - | - | 992 |
| GFS (アジア太平洋) | 2021 | 2022 | 2023 |
| GAAP税引前利益 | - | 46 | 113 |
| キャピタル(ゲイン)ロス、デリバティブ他(正味) | - | 115 | 99 |
| 税引前調整済営業利益 | - | 161 | 212 |
| 重要項目 | - | - | - |
| 重要項目を除く税引前調整済営業利益 | - | 161 | 212 |
| トラディショナル(アジア太平洋) | 2021 | 2022 | 2023 |
| GAAP税引前利益 | - | 194 | 372 |
| キャピタル(ゲイン)ロス、デリバティブ他(正味) | - | - | 1 |
| 税引前調整済営業利益 | - | 194 | 373 |
| 重要項目 | - | 75 | (2) |
| 重要項目を除く税引前調整済営業利益 | - | 269 | 371 |

2023年度における各事業セグメントの事業概況

RGAは、地域・部門に基づき「米国およびラテンアメリカ」「カナダ」「ヨーロッパ、中東および南アフリカ(EMEA地域)」および「アジア太平洋」の四つの事業セグメントからなります。

地域別事業セグメントについて、2023年度における事業概況は以下の通りです。

米国およびラテンアメリカ

- 米国の個人生命保険分野では、任意再保険において過去最高の照会件数を記録し、デジタル化や自動化の引受査定ソリューションを開発し、お客様にご提供しました。
- RGAは保険関連テクノロジー企業DigitalOwlへの戦略的投資および生命再保険における独占的提携を発表しました。同社は、高度な生成AI技術を用いて、多様なソースの構造化・非構造化データを解析し、査定回答のための総合的かつ双方向的なプラットフォームへと変換する事業を行っています。
- 米国のグローバル・ファイナンシャル・ソリューション（GFS）部門は、2023年、非常に好調な業績を達成しました。米国の年金リスク移転の市場に参入し、2023年は当該取引3件を実行しました。

カナダ

- 2023年、カナダにおける事業は業界リーダーとしての位置づけを維持し、総収入は16億ドルとなりました。
- カナダにおける事業は、個人生命保険の再保険引受保有額が4940億カナダドルとなり、カナダの再保険会社の中で最大の保有契約件数を誇ります。業界で最も保有契約の多い再保険会社としての地位を強化しました。
- NMGコンサルティングが行った再保険会社国別調査において、過去15回のうち14回の調査(2023年を含む)で「Business Capability Index(再保険会社能力指数)」に基づき、元受保険会社より第1位に評価されました。

ヨーロッパ、中東および南アフリカ(EMEA地域)

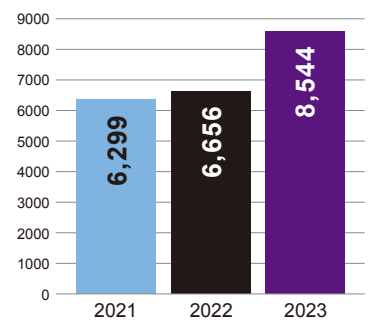
- RGAがグローバルで創業50周年を祝った2023年に、RGA 英国支店は創業25周年を迎え、年間保険料収入が10億ドルを超える当社最大の市場の1つに成長しました。
- 南アフリカにおける事業は、2023年に多数の新規取引を獲得しました。保障へのアクセスを拡大し、消費者に対して経済的安心をお届けするアプローチの変革を図りました。
- RGAリインシュアランスカンパニー・ミドル・イーストは、NMG コンサルティングのBusiness Capability Index（再保険取引能力指数）で元受保険会社から2年連続で第1位の評価を受け、2023年中東・インシュアランス・インダストリー・アワードにおいて「Life Reinsurers of the Year(生命再保険会社年間最優秀賞)」を受賞しました。

アジア太平洋

- アジア太平洋は、オーストラリア、ニュージーランドに加えて、アジア地域全体を網羅し、インド、韓国、シンガポール、台湾、中国、日本、香港、およびマレーシアに拠点を有します。
- 主な再保険商品として、個人・団体生命再保険、第3分野再保険、富裕層向けビジネス、リタカフル、年金再保険、および金融ソリューションをご提供しています。

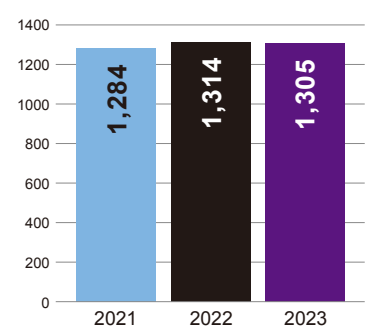
米国およびラテンアメリカにおける
保険料収入(正味)

(単位:100万米ドル)



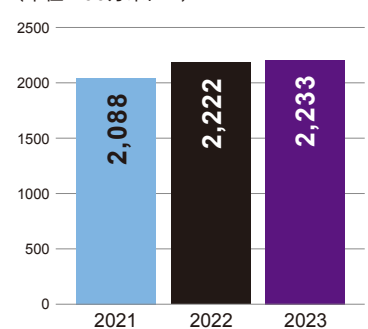
カナダにおける保険料収入(正味)

(単位:100万米ドル)



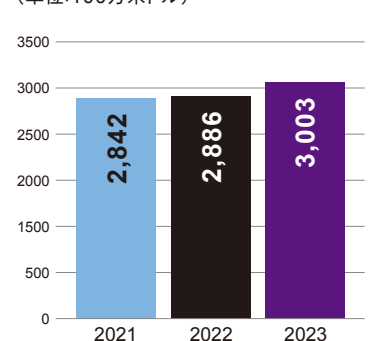
EMEA地域における保険料収入(正味)

(単位:100万米ドル)



アジア太平洋における保険料収入(正味)

(単位:100万米ドル)





アーサー・尾関

エグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント
兼ヘッド・オブ・アジア

アジア太平洋地域における事業は、過去最高を記録し、2023年の税引前調整済営業利益*は、5億8500万ドルとなりました。RGAの戦略は、事業地域の多様化、ターゲットを絞った商品開発、お客様中心のソリューションという強固な基盤の上に構築されており、予想業績を大幅に上回りました。2022年に対しほぼ50%の伸展を達成し、新契約見込みも充実し、RGAは、持続的に事業拡大と地域の市場をリードする上で、競争優位の立場にあります。

RGAがグローバルで50周年を祝った2023年は、アジア太平洋地域にとってもほぼ30周年の節目となりました。アジア地域全体におけるイノベーションとお客様への協力に対するコミットメントが評価され、RGAはアジア・インシュアランス・レビュー誌およびインシュアランス・アジア・ニュースより「Life Reinsurer of the Year (生命再保険会社年間最優秀賞)」を受賞しました。また、NMGコンサルティングが行った2023年再保険会社調査において、「Business Capability Index (再保険会社能力指数)」で、アジアの生命保険会社より第1位に評価されました。

RGAは、卓越した適応性を発揮しながら、革新的な商品開発と戦略的パートナーシップに注力し、広大な地域の多様なニーズに対応しました。香港では、大手保険会社と協力して、有配当の特定疾病ソリューションを開発し、お客様の最大ヒット商品となりました。市場初のこの商品特性は、新生児から高齢者までの保障を提供し、新生児の重度の黄疸、子供の呼吸器および皮膚障害、産後うつなどに対し給付金をお支払いします。同様に、中国での協業では、国内系の大手医療保険会社が中国初の引受緩和型の実損填補型医療保険を発売し、厳しい競争下で成長への新たな道筋が提供されました。

将来に対応したソリューションを提供するというRGAのコミットメントをあらわす事例として、韓国の引受緩和型商品のデータを活用した自動引受査定ソリューション、引受緩和型の拡大プロジェク

「当社の絶え間ないイノベーションおよびお客様との深いコミットメントのもと、私たちはアジア太平洋地域における再保険と経済的な安心のあり方について再定義することが求められています。私たちは共に境界を超え、長期的な価値を創造し、RGAとの相互的な関係性が、全てのステークホルダーにとって、より安全で成功の未来へつながる一歩となることを保証します」

ト(SEP)が第27回アジア・インシュアランス・インダストリー・アワードにおいて「Innovation of the Year (イノベーション・オブ・ザ・イヤー)」に選ばれました。デジタル・トランスフォーメーションが加速する中で、このプロジェクトは、先進的な技術を活用して引受査定業務を合理化し、新契約の売上を増加させ、軽度の傷病を持つ人々に対する保険引受範囲を拡大するというRGAのアプローチを実証するものです。さらに、韓国では、お客様のソルベンシー・マージン比率を改善するために、従来型の伝統的再保険と資本のリリースを組み合わせた初めてのソリューションを実施しました。

台湾では、引受査定能力を拡大するとともに、急速に高齢化する国民のニーズの変化に対応するため、市場初のがん商品を提供し、市場で最も人気のある高齢者向けの成功商品となりました。東南アジアでは、RGAはタイの保険会社向けに市場初の、特定疾病診断後の全ての傷病を保障する実損填補型医療保険を開発しました。また、シンガポールの保険会社と提携し、通院のがん治療ソリューションを開始しました。インドでは、定期と貯蓄プランを組み合わせ、高額保障のユニット・リンク保険プランを開発しました。日本では、優良体料率の収入保障保険の商品開発サポートにより、大手生命保険会社のリスク軽減と、内部収益率の改善を支援しました。

アジア太平洋地域のグローバル・ファイナンシャル・ソリューション(GFS)部門は非常に堅実な業績を収めました。2023年の税引前調整済営業利益*は、対前年32%増加し、2億1200万ドルになりました。資本の最適化と法規制対応へのお客様のニーズによって、GFSのソリューションに対する需要が拡大しています。注目すべき成果としては、日本の保険会社との大規模な資産運用型再保険や、香港の大手保険会社との共同保険式再保険などが挙げられます。効果的で革新的なソリューションを提供する信頼できるパートナーとして、市場をリードするRGAの地位が強化されています。

*GAAP会計基準に準拠しない財務指標：P7をご参照ください。



マイケル・シン

RGA韓国支店CEO
RGA日本支店シニア・ヴァイス・プレジデント
兼アジア担当チーフ・マーケティング・オフィサー

「保険業界の発展に伴い、当社は市場特有の課題に対応するオーダーメイドのソリューションを構築するためにパートナーと協力しています。今回の業績は、RGAのグローバルな強みと各国市場の専門知識に裏打ちされており、お客様のために復元力が高い強靱な未来を形成していく私たちの旅の過程における一つの節目となっています」

日本における代表者メッセージ



高橋宏典

RGAリインシュアランス
カンパニー日本支店
日本における代表者兼最高経営責任者

「これからもお客様の持続可能な成長と収益性の向上を促進し、様々な市場ニーズや法規制への対応に取り組んでまいります」

日頃より、RGAリインシュアランスカンパニー日本支店をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。当社の2023年の業績を示すRGA会社概要(日本)をお客様やパートナーにお届けすることができ大変嬉しく存じます。2023年9月に日本における代表者兼最高経営責任者としてRGA日本支店に入社しました。それ以来、RGAが日本支店はもとより世界各国で活気に満ちた組織であることを誇りに思います。

2023年、RGA日本支店は堅調な業績を収めました。商品開発では、お客様の商品差別化をサポートする多様なソリューションをご提供しました。例えば、外資生命保険会社との優良体料率の開発において、リスク移転だけでなく、内部収益率の向上に寄与しました。

グローバル・ファイナンシャル・ソリューション部門は、2025年に導入される経済価値ベースのソルベンシーに対応するお客様に財務ソリューションを開発し、ご支援しています。例えば、国内生命保険会社には、共同保険式再保険によるテーラーメイドかつ創造的なソリューションをご提供しました。長年におよぶお客様との関係を一段と強化し、ビジネス成長と商品開発のサポートでRGAの専門性を発揮しています。

また、法定責任準備金数千億円を共同保険式再保険で受再する大規模な再保険取引を国内生命保険会社のお客様と締結しました。お客様との協力関係は長年にわたり、同取引は資本効率を向上させるだけでなく、保有契約ブロックの資本管理に革新的なソリューションを開発し、RGAが信頼されるパートナーとして果たす役割の重要性が浮き彫りになりました。

このように戦略的な取り組みが実を結び、RGAはお客様のニーズに適したソリューションをご提供するパートナーとして実績と信頼を獲得しています。これからもお客様の持続可能な成長と収益性の向上を促進し、様々な市場ニーズや法規制への対応に取り組んでまいります。

RGAの高度な専門性とお客様への献身的な対応は保険業界のリーダーにも高く評価されています。NMGコンサルティングが行った2023年再保険会社国別調査において、日本は「Business Capability Index(再保険会社能力指数)」で、生命保険会社より5年連続で第1位に評価をされました。卓越したソリューションやサービスをお客様にご提供する優れた実行力が認められたことが示唆されています。

2024年も優れた業績を実現できるよう、これからも事業に専心してまいります。2023年のRGA会社概要(日本)の内容につきまして、ご質問等ございましたら、いつでもご連絡ください。

今後とも当社をご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

高橋宏典

マーケット情報:日本

RGAラインシュアランスカンパニー日本支店 2023年度事業概況

日本の事業は、2023年も好調な実績を上げました。とりわけ、グローバル・ファイナンシャル・ソリューション部門は非常に好調な実績を収めました。長年のプロジェクトへのご協力を経て、出再ブロックのエコノミクスの改善やリスクの低減を目指すお客様に共同保険式再保険によるテラーメイドかつ創造的なソリューションをご提案しました。

2023年、日本の保険業界は貯蓄性商品の販売が好調である一方、保障性商品が伸び悩み、保険会社は、価格競争の激化による商品収益の悪化から新たな商品を模索し始めました。RGAはお客様の新商品開発に協力し、付加価値を提供するパートナーとして定評があります。2023年には、医学の進歩を考慮し、公的医療制度を補完する保障や、リスク移転と内部収益率の向上を可能にする優良体契約の再保険引受をはじめとして、様々なソリューションやサポートをご提供しています。

RGAは、経済価値ベースのソルベンシー等、新資本要件に対するお客様の準備や対応をご支援しました。2023年は、米国金利の上昇や株式市場の活況により、ユニット・リンク商品、指数連動型年金、外貨建一時払終身保険等の販売が目覚ましく、今後もこのトレンドの継続が見込まれます。グローバル・ファイナンシャル・ソリューション部門は、長年にわたる戦略的取り組みが実を結び、貯蓄性商品や年金商品等、多様な契約ブロックを対象にして、お客様の既契約の資本管理および新契約の目標達成に寄与しました。新たな法規制への適応が進む中、RGAは信頼されるパートナーとして将来を先取りした対応をご提案し、貯蓄性商品や年金商品の運用利回りの向上、逆ざやブロックの負担の低減、資本効率やエコノミクスの全般的な改善等、お客様固有の資本ニーズを満たすため、テラーメイドのソリューションをご提供しています。

日本支店は引受査定で培った業界トップの専門性を活用し、任意再保険ビジネスでは2023年に5万7000件超の申込を査定し、お客様のニーズに応えるソリューションを開発しています。お客様が抱えるオペレーション上の課題に対応する顧客体験の向上、デジタル化や自動化の取り組みに加えて、RGAは、データを活用した取り組みを通じて保険ビジネスのエコシステムを拡大し、保険業界が社会のニーズにますます対応できるよう既存の枠組みを超えた引受査定ソリューションをご提供してまいります。

日本支店は、2023年を通して、業界の発展のためソートリーダーシップや知見をご提供しました。業界団体が開催する講演等に講師を派遣したり、将来の業界リーダーとなる若手アクチュアリーを対象にした「RGAアクチュアリアル・アカデミー」をはじめとして、財務ソリューションや査定、最新医学情報等、多様なテーマでセミナーやトレーニングを開催しました。RGAは市場調査を実施し、業界トレンドの分析や知見をお客様にご提供しています。

日本支店は、社会貢献活動の取り組みも強化し、コミュニティーにも厚く貢献しました。特に、2023年は「RGA創業50周年CSR事業」に基づきNPOパートナーを支援し、社員参画活動等による援助を実施しました。また、東京都が発行する地方債、グリーンボンド6億円を購入し、生活環境の向上に関連した事業の資金調達を支援しています。RGAは、事業や社会貢献活動を通して「すべての人に経済的な安心をお届けする」というRGAのパーパスの実現に邁進しました。



著作権は当社に帰属し、無断複製・転載を禁じます。RGAは、本資料において提供される情報の正確性を確保するため相応の努力を払うものとし、当該情報の誤りまたは遺漏に関し一切責任は負いません。

本資料に関する詳細情報は、下記へご連絡ください。

RGAラインシュアランスカンパニー日本支店

〒107-6241 東京都港区赤坂9丁目7番1号 ミッドタウンタワー41F
TEL:03-3479-7191(代表) www.rgare.com